

あすと ぽんぽく

第3号

あけまして
おめでとう
ございます



これからももっとアシストパークをたくさんの方に利用していただきたい
利用する方の力にもっとなりたい
楽しく、情報あふれるなかみにしていきたいと思ひます

お気軽にお越しください



開館時間 ⇨ 10時～19時

お休み ⇨ 毎週月曜日

電話番号 ⇨ 924-3352

今回のなかみ

なぜ市民活動が注目されるの？

イベント・募集情報

みんなの掲示板・ボランティア体験談

NPO認証団体紹介

市民活動リレー紹介

市民活動レポート

助成金情報

事業報告



なぜ市民活動が注目されるのでしょうか

ボランティア活動とは？

ボランティア活動とは、自発的に（自発性・主体性の原則）、他者や社会のために（社会性・連帯性の原則）、無償で（無給性・無償性の原則）する活動のことです。また、誰もが暮らしやすい豊かな社会を目指して、さまざまな人や団体とネットワークをつくりながら、社会の課題の解決に取り組む活動です（創造性・先駆性・開拓性の原則）。ボランティア活動の形態としては個人的に行う活動もありますし、グループを作って活動したり、メンバーとして団体に所属しながら活動することもあります。

そして、福祉、教育、文化、芸術、スポーツ、環境、国際協力、まちづくり、人権など、あらゆる幅広い分野で活躍しています。

市民活動とは？

市民活動は、よりよい社会づくりのため市民やボランティアが中心となって活動を始めた、自発的・主体的な非営利の活動といえます。また、市民活動を継続させていくためには資金も必要となるため、団体の活動の運営維持を目的としてサービスを有償で提供する団体も多く見られます。こうして得た収入は、営利企業が利潤を追求し、その利益を出資者に配分するのではなく、市民活動団体がその理念（ミッション）に基づきながら、目標を達成するために行う活動の財源として充てられています。

こうした市民活動を行っている団体には、家事援助サービスや国際協力活動を行うN G Oなどさまざまな活動があります。一方、サービスは無償で提供し、活動を維持するための財源として寄付金を集める市民活動団体もあります。



非営利・・・法律上の概念による営利とは、活動による利益を設立者や出資者等に分配することとされています。市民活動団体が得た利益を分配せず次の活動資金に充てることは非営利となります。

NPO とは？

NPO とは、Non-Profit Organization あるいは Non-For-Profit Organization（非営利組織）の略で、企業（Profit Organization）と対比される用語です。営利を目的とせず、社会的な使命（ミッション）をもった民間の組織のことで、通常「民間非営利団体」と呼ばれる場合もあります。広義の NPO の中には、社会福祉法人、学校法人、医療法人などの公益法人を含みますが、狭義の NPO は市民たちの自発性に基づくボランティアグループや市民活動団体といった組織をさすことが一般的です。

また、こうした市民活動団体の中には特定非営利活動促進法（NPO 法）に基づく法人格を持つ組織（特定非営利活動法人、通称では NPO 法人）もあれば、法人格を持たない組織もあります。

最近、テレビや新聞でも「ボランティア」「NGO」「NPO」「市民活動」という言葉が頻繁に登場しますが、これらの言葉の意味するところは何でしょうか？

NPO 法とは？

1998年3月に制定され、同年12月に施行された特定非営利活動促進法のことを、通称でNPO法と呼んでいます。この法律によって、民間非営利組織が法人格を取得し「組織」として社会的な契約を結びやすくなりました。

また、2001年10月より、特別に認定されたNPO法人（認定NPO法人）に寄付した者は税金の控除が受けられるといった税制上の優遇措置が受けられるようになりました。しかしながら、認定NPO法人になるための要件は非常に厳しく、条件緩和が求められています。（平成18年度改正）



NGO とは？

NGOとは、Non-Governmental Organization（非政府組織）のことです。もともとは国連憲章の中で使われている言葉で、NPOと同様に営利を目的とせず社会的使命を持つ「民間非営利団体」のことですが、行政からの独立性や異質性をより強調した表現と言えます。

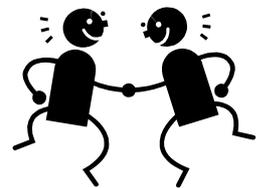
諸外国においてはNPOと同じ意味で使われることが多く、日本においては特に、国際協力や環境保護を行う市民活動団体のことをさす傾向があります。

市民セクターとは？

ボランティアやNPO、NGOといった、市民が中心となって組織して活動をすすめるセクター（分野または部門）を一般的に「市民セクター」と総称します。

一方、政府や自治体といった公的部門を「行政セクター」、企業等の経済団体を「企業セクター」と呼び、わたしたちの社会は、これらの3つのセクターから成り立っていると考えることができます。

今日、社会のさまざまなニーズを満たすためには、「市民」「行政」「企業」の各セクターがその特性を活かしながら、それぞれの存在を認め合いつつ、協働していくことが求められています。



今回は言葉について紹介しました。では具体的にどういったものがあるのでしょうか。次回号では、ボランティアや市民活動の活動例を紹介します。

EM情報交換会 月例会開催

ごみ拾いなどで川を物理的にきれいにしていくのと同時に、川の水質改善や自然の生態系に戻していくことの大切さをみんなで考えてみませんか？

初心者はもちろん、どなたでも参加できます。

日時：毎月最終日曜日
午前10時～12時

会場：中央公民館

参加費：無料

お問い合わせ

NPO法人 EM・エコ郡山

<http://www.emro.co.jp/>

E-mail nobuyoshi@mbj.nifty.com

〒963-0201

郡山市大槻町字牛道1

tel/fax 024-934-5555

この団体って？

川を汚している一番の原因は各家庭から出る生活排水とも言われています。川の水質をもとから改善する方法は以前からさまざまな研究がなされていますが、近年、水質浄化に効果があると注目され始めたEMを使って全国規模で水環境保全活動に取り組んでいます。

EM・エコ郡山では、環境保全への意識の向上を目的とし、市内企業の協力を得ながら、人と人、地域や学校とのつながりを大切に活動しています。



この団体って？

福島県中地域NPOネットワーク（通称なかネット）は、NPO団体等が互いに助け合い、補い合うことで活動の充実を図る、新しいタイプのサポート組織です。福島県中地域におけるNPO（民間非営利組織）活動の発展を目指し、地域における民間支援組織として、幅広く地域や分野を越えたNPO・ボランティア活動の基盤強化をはかり、企業や行政とのパートナーシップの形成を促進し、市民社会の発展に寄与することを目的としています。

通称「なかネット」には、県中地域の「なか」に加え「なかまのネット」「なかよしネット」の意味が込められています。

交流会 参加者募集

自主企画認定事業、第2回アシストパーク交流会として、ブログ講座&交流会を開催します。詳細については後半のページの「アシストパークからのお知らせ」のコーナーをご覧ください。

日時・・・2/25（日）午後1時～5時

場所・・・中央公民館

定員・・・20団体

主催

なかネット（福島県中地域NPOネットワーク）

〒963-8061

郡山市富久山町福原字東内打5-10

tel 024-923-4229

fax 024-923-4651

E-mail zin@utsukushima.tv

雪かたしボランティア 募集

奥会津（柳津町・三島町・金山町・昭和村）で雪かたし（雪かき）にチャレンジしませんか！

日本の原風景がある奥会津。町村によっては、お年寄りの占める割合が50%を超える奥会津では、過疎・高齢化による様々の課題を抱えています。場所によっては、2mを超える雪かたし（雪かき）もその一つ。雪かたしの担い手不足が深刻な問題となっています。

そこでこの冬から、雪かたしのボランティアを募集しています。やってみたい方、興味のある方、個人団体を問いません。是非、下記まで連絡ください。詳しい案内を電話、郵便、又は電子メールでお知らせします。ご連絡お待ちしております！！

お問い合わせ

福島県会津地方振興局地域連携室

<http://www.pref.fukushima.jp/aizu/shinko/yuki.htm>

E-mail aizu.chihoushinko@pref.fukushima.jp

〒965-8501

福島県会津若松市追手町7番5号

tel/fax 0242 29 5217



第5回郡山市男女共同参画フェスティバル 学生ボランティア募集！

郡山市では、市民一人ひとりが、性別にかかわらずいきいきと自分らしく生きることのできる男女共同参画社会を実現するため、市民と行政の協働により“男女共同参画フェスティバル”（2/24・25）を開催します。

大人から子供まで楽しめるフェスティバルのアトラクションをお手伝いいただくボランティアを募集いたします。ぜひご応募ください。そして楽しんでください。

主な活動内容・・・アトラクションのお手伝い（餅つき大会、けんちん汁作り、昔遊びなど）

開催日時・・・2/25（日）午前9時～午後2時

開催場所・・・さんかくプラザ（郡山市男女共同参画センター）

募集人数・・・20名程度（専門学校生、大学生）

募集期間・・・1/15（月）まで

応募方法・・・応募用紙（チラシの裏面）にご記入の上、さんかくプラザまでお申込ください。

電話・FAX・Eメール可

その他・・・ボランティア活動にかかる日当や交通費などは支給されません。

お申し込み・お問い合わせ

事務局 さんかくプラザ（郡山市男女共同参画センター）

〒963-8876 郡山市麓山2-9-1

tel 024-924-0900

fax 024-924-0904

E-mail danjokyoudou-ctr@city.koriyama.fukushir





地球市民ボランティア 募集

福島県で最大規模の国際交流・協力イベント「ふくしま地球市民フェスティバル2007」が来年3月4日(日)ビッグパレットふくしまにて開催されます。そこで、フェスティバル実行委員会では、当日フェスティバルのお手伝いをしてくださる地球市民ボランティアを募集しています。ボランティア未経験の方も大歓迎！大人から子どもまで楽しめるフェスティバルを一緒に盛り上げましょう！！

活動内容：運営事務局補助・会場係、受付・インフォメーション係・誘導・キビタン係、地球市民ステージ係、スタンプラリー&抽選コーナー係、出展ブース・地球レストラブース補助係

募集人数：100名(予定)

参加条件：1. 国際交流・協力・ボランティアに興味のある高校生以上の方
2. 平成19年2月4日(日)開催の「地球市民ボランティア研修会」(ビッグパレットふくしま)に参加可能な方(2月17日に補完研修あり)

参加方法：申込書に必要事項を記入し、E-mail または F A X で事務局までお申込ください。

申込書は <http://worldvillage.org/festival2007/index.html> よりダウンロードできます。

申し込み・問い合わせ先

ふくしま地球市民フェスティバル2007実行委員会

地球市民ボランティア担当：渡邊恭子

〒964-8558 福島県二本松市永田字長坂4-2 JICA 二本松

tel 0243-24-3212 fax 0243-24-3214

E-mail jicanjv-coordinator1@jica.go.jp

地球市民ボランティア担当：竹田朋彦

〒965-8501 福島市舟場町2-1 (財)福島県国際交流協会

tel 024-524-1315 fax 024-521-8308

E-mail takeda@worldvillage.org



みんなの掲示板

ちょっと小耳にはさんだ話やみなさんにお知らせしたいこと、普段疑問に思うことなど、自由な情報交換の場としてお使いください。

みなさんどう思いますか？

スーパーへ買い物に行ったときいつも疑問に思います。運転手が身障者でないのに身障者の駐車スペースに駐車している人。なぜそういうことができるのでしょうか？雨の日は特に多いです。誰のためのものでどういう理由で設けられているスペースなのかわかっているのでしょうか？あの光景を目にするたびいつも不愉快に思います。

30代女性 主婦

ボランティア体験談

市民活動のきっかけとなったできごと、何気なく挑戦したボランティアのことなど、みなさんにちょっと聞いてもらいましょう！



ちょいボラおやし

ある日、高齢の女性は何車線もある通りの激しい国道を渡ろうとしている場面に遭遇しました。車道ぎりぎりまで身を乗り出し、路線バスもクラクションを鳴らして行くありさま。大型車が通ったら風圧で吹き飛ばされてしまうんじゃないかというくらい小柄な方です。「どうかしましたか？通りにあまり近いと危ないですよ。」思わず声をかけたのは私の父です。

話を聞くと、足腰が弱いため最短コースの歩道橋を渡るのはつらいらしく、近くに横断歩道があるにもかかわらず、歩行に自信が無いため少しでも遠回りしたくなく、信号が変わったら急いで渡りきらなければと焦っているとのこと。「大丈夫ですよ、一緒に渡りますから横断歩道をゆっくり歩きましょう。」と父はその女性の手を取り、渡り終えるまでついていました。

その女性はお礼の言葉を何度も繰り返し、無事渡れたことにとても達成感を感じているようでした。そんな、みんなが『嬉しい』という気持ちでいっぱいのに包まれた私まで、言葉でどう表現したらいいのかわからないほどとても嬉しい気持ちになりました。

自分ができることをしただけの話を“ボランティア”と言っていいのかわからないけれど、とにかく嬉しい気持ちになったので投稿しました。体験談というより、こんな父を持った私の自慢話だったりして…。

20代女性 学生

郡山市の

NPO 法人さん

紹介 コーナー

県で認証しているNPO法人団体を時系列でご紹介していきます。

平成18年12月14日現在

11	特定非営利活動法人 十代の性行動の危機を考え行動する会	
	認証年月日	平成14年3月20日
	代表者名	富永國比古
	事務所所在地	郡山市駅前二丁目403-10
電話番号	924-1161	この法人は、現在の十代の性非行や暴力の危機的状況に対して、調査・分析・研究や啓蒙・教育に関する事業を行い、青少年の人権を擁護し、その健全育成を図り、医療・福祉の増進や社会教育の推進に寄与することを目的とする。
12	特定非営利活動法人 福島県緑の協力隊	
	認証年月日	平成14年3月20日
	代表者名	塩田修二
	事務所所在地	郡山市安積町日出山一丁目145
電話番号	944-9110	この法人は、地球環境保全向上のため、中国の治山治水、砂漠緑化、生活環境向上、福島県内の植林・森づくり等に関する事業を実践実行し、不特定かつ多数の者の利益増進に寄与することを目的とする。
13	特定非営利活動法人 うつくしまYOSAKOI振興会	
	認証年月日	平成14年6月19日
	代表者名	佐久間仁一
	事務所所在地	郡山市富久山町福原字泉崎26-5
電話番号	923-4229	ヨサコイまつりに係わる講習会やイベントの企画、運営等を通じ、地域や世代を越えた交流を図り、もって地域経済の発展に寄与することを目的とする。
14	特定非営利活動法人 うつくしま子育て支援ネットワーク	
	認証年月日	平成14年7月3日
	代表者名	上石孝子
	事務所所在地	田村郡三春町上舞木大谷ツ33-3
電話番号	944-9382	この法人は、広く市民に対して、子育て支援事業により特定の思想や信条に左右されず、人々の良き隣人良き相談者として共に生きる輪を広げながら心をはげまし応援することで、社会に寄与することを目的とする。
15	特定非営利活動法人 語りと方言の会	
	認証年月日	平成14年7月22日
	代表者名	三田公美子
	事務所所在地	郡山市柏山町3番地
電話番号	933-2618	この法人は、福島県民に対して、地域文化の振興、子どもの健全育成、社会教育の推進、社会福祉に関する事業を行い、地域社会に貢献することを目的とする。

特定非営利活動法人 福島県教育支援協会			
16	認証年月日	平成14年8月12日	この法人は、幼児から大人までを対象とし、実験観察活動、自然体験活動、社会体験活動、健康管理と体力増進活動、ボランティア活動、教育セミナー等の企画と開催、国際協力の活動、進路選択の啓発活動、文化芸術又はスポーツの振興等、子ども達の豊かな心、考える力を育む活動を推進し、学校、家庭、地域社会との連携、協力の下、大きな学びのネットワークやボランティアのネットワークを構築することにより、特に青少年の健全育成に寄与すること
	代表者名	國馬善郎	
	事務所所在地	郡山市清水台二丁目1番16号	
	電話番号	927-4288	

特定非営利活動法人 ハーブトーンズ			
17	認証年月日	平成14年9月30日	この法人は、各自治体、各地区の福祉関係施設、民間施設などにおいて、大正琴の演奏に関する事業を行うことにより、文化、芸術及び福祉の向上に寄与することを目的とする。
	代表者名	酒井裕子	
	事務所所在地	郡山市並木一丁目20番15号	
	電話番号	951-0529	

特定非営利活動法人 サポートセンターにっこりハウス			
18	認証年月日	平成14年10月9日	この法人は、高齢者、障害者及びその家族の人たちに対して、それぞれの地域で、安心と広がりのある暮らしが実現できるように必要な事業を行い、地域福祉の発展に寄与することを目的とする。
	代表者名	田代勝士	
	事務所所在地	郡山市昭和一丁目9番9号	
	電話番号	942-3680	

特定非営利活動法人 芸術の森			
19	認証年月日	平成14年12月20日	この法人は不特定かつ多数の者に対して、主として写真を中心とした芸術活動に関する事業を行い、もって文化芸術の振興、国際交流の増進に寄与することを目的とする。
	代表者名	三木壽美江	
	事務所所在地	郡山市西ノ内二丁目20番7号	
	電話番号	921-8387	

特定非営利活動法人 あじさい			
20	認証年月日	平成15年3月19日	この法人は、地域の中で援助を必要としている幼児から高齢者そして障害をもっている人たちに対して、生活を支援し、認め合い支え合う事業を行うことにより、豊かな地域社会づくりに貢献することを目的とする。
	代表者名	仲村哲郎	
	事務所所在地	郡山市鶴見坦一丁目2番20号	
	電話番号	925-9232	

今回は、認証年月日平成15年3月19日～平成15年10月30日のNPO法人団体の紹介です。

県の認証を受けて法人設立となった「特定非営利活動法人」一覧です。
表の右側には定款に記載された目的を掲載しました。
これは、あくまでも主たる事業に関する目的であり、NPO法人の活動を限定するものではありません。
(この内容は県のHPからでも確認できます)



市民活動 リレー紹介



市内在住で市民活動をされている方々をリレー方式でご紹介していくコーナーです

今回ご紹介いたしますのは
大内由美子さんです。



写真は、のあキッズルームに
お邪魔して撮影しました!!

活動PR

活動のかたわら、自己啓
発もかねて週二回仙台校
でチャイルドマインダーの
講師を長年続けています。
子供をお預かりするだけ
ではなく勤労女性をしっ
かりサポートしてくれる
家庭的な施設がもっと
増えてくれるといいな
と思っています。

チャイルドマインダーとは乳幼児、学童など
0歳～12歳までの子供を預かったり家庭
に訪問して、しつけなどの初期教育、健康
管理などを行う幼児教育のエキスパート
です。保育士とは違い各家庭の教育方針、
家庭環境などに合わせた個別の指導を行
うことで、子供の個性を重視したきめ細や
かな教育を行い、健やかな成長、子供の能
力を伸ばすことができます。

MFA 小児救急救護法とは救急医療の先進国、
アメリカで25年以上も前に誕生した一般
市民レベルの応急救護の手当の訓練プロ
グラムで、世界140カ国以上、9ヶ国語で
普及されています。メディックファーストエ
イド(略称MFA)は、救急現場から救急医
による医療手当までの「手当の連続」を
可能にすることを目標にしています。

ご出身は？

「郡山市です。実は産声を上げたのは白河ですが、父がすぐ
郡山に転勤になりほとんど郡山で育ちました。」

ご趣味は？

「フラワーアレンジメントの制作です。他にはエレクトーン
を演奏したり美術的なものを鑑賞したりすることが好き
です。旅行することも好きですが今は時間が無くてできま
せん。イタリアには行ってみたいです。」

活動をはじめのきっかけは？

「初孫の誕生がきっかけでした。働きながら育児と格闘して
いる娘を見て、子育てと仕事の両立をサポートする機関が
いかに少ないかと思っていましたら『チャイルドマインダ
ー』という言葉と出会いました。その勉強をしていくうち
に0～3才までは脳の発達が著しく、特に保育の環境や保
育者の人的環境が非常に影響することを知りました。それ
と同時に保護者との良いコミュニケーションも保育には欠
かせないと強く感じたことがきっかけです。」

活動して思うことは？

「7年間にわたる活動を通して特に思うことは、保育は自然
体が一番良いのではないかと思います。保育者が常に子供
に対してプラスのストロークを投げかけてあげることが出
来れば素直にすくすくと育ちます。また、子供には危険が
つきものです。活動中に救急救護法国際ライセンスが役立
ったことがありました。保育の職種に限らず、大事な命を
お預かりするのであれば必要不可欠ではないかと思ってい
ます。海外においてはすでに法律で定められている所も多
くあるので、子供達の安全の為に、日本においても採用
されればと切に願っております。」

今後の抱負をお聞かせください。

「五感の発達を考えより良い保育環境を目指し、ビューブラ
ザより富久山町八山田に保育所を新築移設して2年目とな
ります。子供を保育するだけでなく保育者側も常に自己啓
発をし、ゆったりとした心で接していきたいと思っていま
す。そして保護者の方とも力を合わせて子供の健全な心・
健康な身体・生きる力を育てていけたらと思っています。」

読者の皆様に一言。

「子供は世界の財産です。これだけはこれからも不変のもの
でなければなりません。私たち大人はすべての子供達を尊
厳し、安全でいきいきと生きる場を提供する義務と責任が
あります。悩めるお母様たちの良きアドバイザーとして楽
しい子育てのお手伝いをさせていただいています。」

次回は大内さんの紹介で伊藤礼子さんの予定です。お楽しみに！



市民活動レポート NPO法人 うつくしま YOSAKOI 振興会



今回ご紹介するのは、前回発行のあしすとはあく10月号のイベント情報でも登場しました、NPO 法人 うつくしま YOSAKOI 振興会です。代表の佐久間仁一さんにお話を伺いました。

うつくしま未来博にヨサコイソーラン踊りで参加しようと思い、福島県商工会青年部を中心に「うつくしま YOSAKOI まつり」を企画したのが活動のきっかけです。

お蔭様で県内各市町村に踊りのチームが誕生し、約150チーム・5千名の踊り子達で「まるごと一日、ヨサコイ Day」と銘打ち開催することができました。



これまでの活動で印象に残っていることは、それぞれのお祭りで色々ありますが、特に印象深いのは「第一回うつくしま YOSAKOI まつり」のフィナーレです。この日は夏の暑い一日だったのですが、夕方過ぎの天候は急変し、目の前が見えないくらいの激しい豪雨となりました。しかし、集まった数千人の踊り子たちは、雨をも吹き飛ばす勢いの総踊りで、祭りのフィナーレを飾ってくれたのです。

あのまるで時間が止まったかのような空間、スローモーションのような時間の中、私はこの踊り子たちが将来の福島を担ってゆく人達なんだなって信じたのです。

あの瞬間があったからこそ、その後の祭りを続けて行こうと思い、時と空間を共有した仲間たちが協力してくれているのです。



読者の皆様に
ひとこと
お願いします



PR

自分達の町は他の誰かが創るのではなく、自分たちが築いて行くんだという意識を強く持って欲しいと思います。
きっかけは文化やスポーツ、芸術や音楽と何でも良いので、自分で何かをきっかけとして捉え、活躍の舞台を広げて行って欲しいのです。
自分が生まれ育った地域に感謝し、地域に恩返しできる人が多くなったら、福島県は本当の意味での“うつくしま”になると思います。

今後の活動予定のひとつに、2007年9月「第7回うつくしま YOSAKOI まつり」が相双の標葉地区、浪江町を中心に行われますので、大勢の皆さんで是非お越し下さい。お待ちしております。



9/16~17に棚倉町で開かれた、うつくしま YOSAKOI まつりの様子です。

活動分野	文化・スポーツ、生涯学習、健康促進、町づくり・人づくり・地域づくり
活動内容	「うつくしま YOSAKOI まつり」、「YOSAKOI ソーランジュニア東日本大会」の参加・協力、ヨサコイ踊りの曲や振付けの提供・普及活動など。
活動目的	地域の祭りや伝統芸能を広め継承するため、観客・踊り手・スタッフとして県民総参加を目指した「うつくしま YOSAKOI まつり」を開催し、人づくり・地域づくり・共生の社会創りに貢献する。
活動場所	祭りは県内各地、街中を舞台に開催。踊りの練習は、おもに公民館や体育館、集会場などで行われております。
活動連絡先	郡山市富久山町福原字東内打 5-10 TEL024-923-4229 FAX024-923-4651 佐久間 仁一

10月15日

自主企画第1号 第1回アシストパーク交流会



「いっしょに汗をかきましょう」の掛け声のもと、今年8月に自主企画・イベントを募集し、アシストパーク認定第1号の「アシストパーク交流会」を、福島県中地域NPOネットワーク（なかネット）との共催により開催しました。

当日は、「公益信託うつくしま基金」の申請説明会、アシストパーク交流会に参加した団体や個人の方による意見交流、それぞれの参加者による活動紹介などをまとめた活動情報紙「ふれあい読本」の作成などをとおして参加者同士の交流を深めるよい機会となりました。

今後、第2号～第4号の開催予定です。

こう御期待!!

アシストパークの事業報告



11月25日

ボランティア・市民活動講演会開催



ボランティア・市民活動への理解促進やボランティア活動に参加するきっかけづくりを目的に「ボランティア・市民活動講演会」を水戸黄門のうっかり八兵衛でおなじみの高橋元太郎さんを講師に開催しました。

会場は、高橋さんの人情味あふれるお人柄にとってもアットホームな雰囲気にも包まれ、歌の披露なども交え楽しくわかりやすい講演会となりました。「自分自身が明るい気持ちでいなければ、人を支えることはできない。そのためには温かい家庭、家族が一番大切」というお話にボランティアの原点を感じ、とても充実した講演会となりました。

12月6日

こおりやまボランティア研究集会2006

社会福祉法人郡山市社会福祉協議会主催「こおりやまボランティア研究集会」に参加してきました。この集会は、ボランティア・市民活動に関わる皆さんの学びの場として、また、ボランティア・市民活動の魅力を再発見する機会として毎年開催されています。

ボランティア・市民活動はどのように取り組んでいったらいいのか、またコミュニケーションを図るにはどのような秘訣があるのかといった、日頃悩んでしまいがちな課題について、第1部の講義、第2部の実技の先生方は、解りやすくかつ楽しく教えてくださいました。また、参加された約80名の皆さんの同じ志を持つ仲間同士という意識が、会場を一つにし大いに盛り上がりました。ぜひ一度参加されることおすすめします！

助成金情報

社会福祉事業並びに研究助成

財団法人三菱財団（電話03-3214-5754）

助成の対象

事業・研究の内容

- イ．現行制度上、公の援助を受け難い、開拓的ないし実験的な社会福祉を目的とする民間の事業（原則として法人に限る）。
- ロ．開拓的ないし実験的な社会福祉に関する科学的調査研究（個人・法人等いずれも可）。

申込者の資格一般

- イ．国内において事業ないし研究の継続的拠点を有する者（国籍等は不問）。
- ロ．営利目的の企業等並びにその関係者は対象外。

助成金額 総額約9千万円を予定。1件宛の金額は特に定めない。
（採択予定件数約40件程度）

応募期間 平成18年12月18日（月）～平成19年1月15日（月）
（期間内に必着のこと）

申込書提出先 財団法人 三菱財団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内2丁目3番1号（三菱商事ビル21階）

Tel. 東京（03）3214-5754 Fax. 東京（03）3215-7168

詳細参照 <http://www.mitsubishi-zaidan.jp/>

平成19年度（第6回）「環境NPO助成事業」

財団法人 日立環境財団（電話03-3257-0851）

「環境と経済との調和」及び「環境と科学技術との調和」に資する環境NPO活動に対して助成を行います。

助成金額 原則として1件あたり150万円を上限とし、数件の助成を行います。

助成対象

（1）助成団体

特定非営利活動促進法（NPO法）第10条の規定にもとづき設立された国内の法人、又は3年以上の実践活動歴を有する国内の任意団体（再委託や、第三者の活動支援を主たる目的とする活動は除く）。

なお、活動暦が3年未満の任意団体についても、優れた提案については審査委員会の判断で助成対象と致します。

応募方法

- a．所定の応募書類で申請する。
- b．応募書類への推薦者（環境問題に造詣の深い学識者、あるいは関連分野の専門家の方々など）の署名・捺印を必要とする。
- c．応募時に当該団体の活動実績と役員名簿を添付する。
- d．送付先：（財）日立環境財団
〒101-8010 東京都千代田区外神田四丁目14番1号 秋葉原UDXビル21階
Tel 03-3257-0851 Fax 03-3257-0854
- e．応募締切り：平成19年1月26日（当日消印有効）

詳細参照 <http://www.hitachi-zaidan.org/kankyo/topics/topics23.html>

セブン-イレブンみどりの基金 2007 年度公募助成
セブン-イレブンみどりの基金（電話 06-6238-3872）

セブン-イレブンみどりの基金の公募助成制度は、セブン-イレブン店頭に寄せられた市民（=お客様）からの募金が、地域の市民の環境活動を支援する助成制度です。日本国内の団体および活動が対象です。

市民が主体となって活動する団体が、より継続的に、より発展的に活動できるよう、支援の目的や内容にあわせて 6 種類の助成を設け、活動を支援します。

活動助成

活動に必要な資金を 1 年間助成し、広く市民の環境活動を支援します。

NPO 法人格取得助成

基盤強化のために NPO 法人格を取得し、継続的に活動を行っていく団体を 3 年間支援します。

植花活動助成

花の種・苗などの購入費用と活動広告用のチラシなどの作成費用を助成するとともに、有機肥料を現物支給します。

モデル事業助成

3 年を目途に事業を完成し、他の環境 NPO 活動にも汎用できるモデル事業を支援します。

自立事業助成

NPO 法人が 3 年後に自立できる事業を確立し、財政的基盤を確保する間の事務局運営費を 3 年間継続して助成し、活動を支援します。

地域清掃活動助成

清掃用具（ごみ袋・鎌・鍬・トングなど）の購入費用と活動広告用のチラシなどの作成費用を助成するとともに、軍手を現物支給します。

助成金額 総額 9760 万円 活動内容により 50 万円から上限なしまで。

応募期間 2006 年 11 月 1 日(水)～2007 年 1 月 31 日(水) 当日消印有効
専用申請書の入手

セブン-イレブンみどりの基金ホームページからダウンロードできます。

URL <http://www.7midori.org>

助成担当宛に電話もしくは下記の事項を明記しファックスでご請求ください。

【団体名、送付先の郵便番号・住所・氏名・電話番号、申請助成名】

TEL 03 - 6238 - 3872 FAX 03 - 3261 - 2513

お問い合わせ・応募先

セブン-イレブンみどりの基金助成担当

〒102-8455 東京都千代田区二番町 8-8

TEL : 03-6238-3872 FAX : 03-3261-2513

Eメール : oubo.07b@7midori.org

(電話受付時間 9:30～17:00 土・日曜日を除く)



自主企画イベント・講座の認定企画実施！

参加者募集中です！

第2号

1 / 6 (土) わくわく子育て交流会
9:30 ~ 16:00 定員 30名
於：さんかくプラザ

好評につき定員に達しました。ありがとうございました。

第3号

2 / 11 (日) 生ごみからの堆肥の作り方
13:00 ~ 16:00 定員 40名
於：中央公民館

第4号

3 / 18 (日) 「楽学(楽しい生涯学習)のススメ」~生涯学習の中のボランティア~
14:00 ~ 16:00 定員 100名
於：ビッグアイ7階大会議室

マネジメント講座開催！

2 / 10 (土)
企画力向上講座
13:30 ~ 16:30
講師 早川哲郎氏

2 / 17 (土)
簿記入門講座
13:30 ~ 16:30
講師 早川哲郎氏

3 / 3 (土)
広報講座
13:30 ~ 16:30
講師 佐々木善寿氏

相談したいことを
事前にまとめて
当日お持ちください

いずれも…

会場：さんかくプラザ 研修室
対象：ボランティア団体やNPO活動実践者など
定員：30名
受講料：無料



ブログ講座 & 交流会開催

自主企画イベント・講座の認定企画第一号として開催された「ふれあい読本の作成」と交流会の第2回として、標記イベントを実施します。

イベントの内容は、主に郡山市内で活動しているボランティア、市民活動団体、NPO 法人団体の個人や団体の方を対象として、ブログ講座と交流会を開催いたします。

日頃、活動情報発信手段などについてお悩みの方、ぜひ参加してみてください。

日時：平成19年2月25日(日)
13:00 ~ 17:00

会場：中央公民館

定員：20団体

主催：福島県中地域NPOネットワーク・アシストパーク郡山



お問い合わせ・参加申込はアシストパーク郡山へ！

ボランティア、NPO、市民活動情報
募集します！

投稿方法
住所、氏名、年齢
を明記の上、メール、FAX、郵送
でお送りください。
直接窓口でも受け付けます。

みんなの掲示板

ちょっと小耳にはさんだ話やみなさんにお知らせしたいことなど、自由な情報交換の場として活用してください。

イベント情報

活動団体主催のイベントなど、イベントコーナーに載せたい情報をお寄せください。開催内容、日程、問い合わせ先など詳しい内容もお忘れなく！

注意事項

この場に適当でないと思われる投稿については掲載をお断りする場合があります。

きっかけ話・体験話

市民活動のきっかけとなったできごと、何気なく挑戦したボランティアのことなど、みんなにちょっと聞いてもらいませんか？
匿名で掲載いたします。

心に残ることば

活動中さりげなく言われたひとこと、何年も経つのに忘れられないことばなど、そのときの気持ちとあわせて改めて文にしてみませんか？
匿名で掲載いたします。

機関紙はここで入手できます
市内の各図書館、各公民館、各行政センターなど



ボランティア・市民活動に関するお問い合わせは
郡山市社会福祉協議会ボランティアセンター
またはアシストパーク郡山へ

スタッフのなかむらです。
市民活動支援担当になって
5回目の冬を迎えました。
みなさんとの
出会いに感謝！感謝！



次回号予告

次回は4月1日発行予定です。
おもな内容は、引き続き
◆ 市民活動レポート（スタッフが取材します）
◆ 活動団体 リレー紹介
◆ NPO法人認証団体紹介
の他に、ボランティアやNPO法人の活動例をご紹介します。
なお4、5、6月についての情報もおまちしております。
締め切り 3月4日（日）

スタッフが研修に参加してきました

- NPOと行政の協働推進セミナー（福島）
- NPO会計講座（福島）
- NPO活動推進自治体フォーラム滋賀県大会（滋賀）
- NOMA行政管理講座（東京）
- 市民セクター全国会議 2006（東京）

サポートセンター運営に活かしていきます。

編集後記

新春の候、いかがお過ごしですか。
昨年10月からスタッフ仲間入りをしました。ボランティアを追求する中で奥深さを日々実感しています。皆様に満足していただけるようなサービスを提供出来るよう取り組んで参りますので、私とともどもアシストパーク郡山をどうぞよろしく願い申し上げます。皆様にとって、『気軽に足を運べる場所』になれたらいいな。

スタッフ みかみ



発行・編集：

アシストパーク郡山（市民活動サポートセンター）
〔郡山市市民部 男女共同参画課〕
〒963-8002 郡山市駅前二丁目11番1号
（ビッグアイ6F）

TEL・FAX 024-924-3352

E-Mail shimin-support@city.koriyama.fukushima.jp